

新年明けまして おめでとうございます!!

☆今年もよろしくお願ひ致します☆

平成 25 年 1 月のテーマ:リハビリ課職員アンケート★

今月はリハビリ課職員(PT・OT・ST)にアンケートを実施し、今のリハビリ課の自慢できるところ、これから変えていきたいところを聞きました。一部、担当者のコメント付きで掲載します！
(全ては載せきれないため、いくつか抜粋しております。)

* 自慢できるところ、良いところ *

- ・みんなが和気あいあいとしていて、コミュニケーションがとしやすい。
- ・先輩がとても優しいため相談しやすい。
- ・他職種との連携がとしやすい。
⇒リハビリを進めていくうえでこれは欠かせないことですね。みんなの仲が良いのが自慢です！
- ・リハビリ室が広い。
- ・職員が自主的に勉強会のテーマを決められる。
⇒自分たちの勉強したいことや興味のある分野について勉強する、あるいは得意な分野について他のスタッフに伝える…そんな勉強会を毎月行っています。
- ・休みがとしやすい。
- ・定時に帰りやすい。
⇒各科や配属チームによっても異なりますが、こうした点が働きやすいと感じている職員も多いようです。
- ・・・etc.



これから変えていきたい、もっと良くしたいところ

・スタッフが多いためベッドの数が足りないときがある。

・血圧計など物品が足りないときがある。

⇒職員数が多いためこうした悩みも生じています。出勤人数の調整、訓練場所の工夫などをして多少は解消できているかと思いますが…今後も皆で考えていかないといけませんね。

・朝の職員は元気がない。

⇒朝から大きな声で挨拶できている人もいますが、全体的にはまだ元気が足りないようです。

・セラピストとしてもっと知識や技術を向上させたい。

⇒周りの先輩方の力も借りながら、腕をみがいていきたいですね☆

・・・etc.

アンケート結果では、様々な意見がありました(・.・)

一番多かったのは「**コミュニケーションがとりやすい**」という意見でした。

PT・OT・ST のデスクが同じ部屋にあるため、話をする機会が多く連携が非常にとりやすいです(=^・^=)

そして**全員が優しく、話しやすい!** 患者様に関する相談では、休憩時間を割いてまで話を聞いてくれる先輩がいます。職種に関係なく指導・相談をしあえるところが、よりよいリハビリの提供に繋がっているのではないのでしょうか？

今後の課題として、ハード面(物品やベッド等)をもっと充実させたいという意見もありましたが、現在、不足している物品の購入やスペースの活用方法を検討しております。

より良い環境作り、より風通しの良いリハビリ課を目指して本年もがんばっていきたいと思います!

2013 年も東大阪病院のリハビリテーション課を

よろしくお願いします(*^^*)